

日本物流学会
第 31 回全国大会プログラム

統一論題：ロジスティクスを支える人材の育成

2014 年 9 月 11 日(木)～13 日(土)

主催校：流通経済大学

統一論題 ロジスティクスを支える人材の育成

高度なロジスティクスを実現するためには、それを支える人材の育成が欠かせない。今後、日本のロジスティクスをより発展させていくためには、教育機関、企業等により、ロジスティクスに関する専門知識を有する高度な人材の育成を図っていく必要がある。このような人材育成の必要性については、総合物流施策大綱（2013-2017）においても、「物流を支える人材の確保・育成」の「高度化した物流システムを支える人材を育成し、我が国物流の競争力強化を図る。」として、指摘されているところである。

日本におけるこれまでのロジスティクス人材育成の状況をみると、学生に対してはロジスティクスのカリキュラムを有し、体系的な教育を実施している大学の数は少ないという現状がある。また、社会人に対しては業界団体、あるいは個別企業での人材育成が図られてきたものの、高度な専門知識を有する人材の数はまだ少ないという現状がある。このように、教育機関と企業の両方において一貫した人材育成がなされていない理由は、ロジスティクスは総合的・横断的な分野であるのにも関わらず、輸送や保管などに限定した教育が多かったこと、企業においても関連する部署が多岐にわたるのにも関わらず、物流担当者のみを対象とした人材教育がなされてきたからである。さらに、その背景として、社会全体、あるいは一般企業でのロジスティクスに対する意識と関心がまだまだ低いという問題もある。

これらの問題を解決していくためには、小中高でのロジスティクスに親しむ教育の導入、社会に向けてのロジスティクスの重要性のアピール、大学におけるロジスティクス教育の拡大、産学連携によるロジスティクス教育の取り組み、企業におけるロジスティクス教育の充実、求められる専門知識内容の総合化・体系化、ロジスティクス関連人材のキャリアパスの構築、ロジスティクス人材のオーソライズなどの様々な方策を講じていくことが考えられる。

高度なロジスティクス人材を育成していくためには、個々企業あるいは大学による対応では難しく、産官学が連携した議論が今後必要といえる。今回の統一論題は、上記のような問題意識に立ち、今後のロジスティクスの発展のためには欠かせない人材をどのように育成していくべきか、広範な視点で議論したいと考える。

第 31 回日本物流学会全国大会プログラム

流通経済大学新松戸キャンパス

9月11日(木)

18時～20時 理事会 流通経済大学新松戸キャンパス 13階特別会議室

9月12日(金) 流通経済大学新松戸キャンパス講堂

9時30分～受付開始

10時～12時

統一論題「ロジスティクスを支える人材の育成」関連発表

「JILSが取り組むロジスティクス人材育成の現状」

日本ロジスティクスシステム協会専務理事 徳田雅人氏

「ロジスティクス分野におけるビジネス・キャリア検定試験の活用」

中央職業能力開発協会能力開発支援部長 峯作二郎氏

「東芝グループにおけるロジスティクス人材育成について」

東芝ロジスティクス常務取締役 正木裕二氏

「産学連携によるロジスティクス人材育成プログラム」

流通経済大学教授 矢野裕児氏

12時～13時15分 昼食

13時15分～13時30分

挨拶 日通学園理事長 岡部正彦氏

13時30分～15時30分

統一論題「ロジスティクスを支える人材の育成」パネルディスカッション

パネリスト 国土交通省総合政策局物流政策課長 島田勘資氏

日本物流団体連合会理事・事務局長 宿谷肇氏

花王物流部部長 山口裕人氏

NITTSU グループユニバーシティ専任部長 近藤廣司氏

コーディネーター 流通経済大学教授 矢野裕児氏

15時30分～15時45分 休憩

15時45分～17時15分 会員総会

17時30分～19時30分 懇親会 学内食堂

9月13日(土) 流通経済大学新松戸キャンパス 5階教室

	第1会場 501教室 統一論題	第2会場 502教室 自由論題	第3会場 503教室 自由論題	第4会場 504教室 院生セッション
9:30~10:00	大学における物流教育の課題としての物流人材育成に関する一考察 町田一兵	スマートフォンを用いた倉庫内作業プローブシステムの利用方法について 麻生敏正・黒川久幸・東聖也	東九州道宮崎延伸と北九州地域の物流 藤原利久	物流センターの組織能力とKPIの関係性についての事例研究 上村聖
10:00~10:30	3PL企業における物流人材育成のための教育体系に関する事例報告 浜崎章洋・上村聖	3PL事業者へのアウトソーシングにおける組織間連携に関する研究 大下剛・秋川卓也	青函共用走行問題が北海道の移出に及ぼす品目別・地域別影響 相浦宣徳・阿部秀明・岸邦宏・千葉博正・佐藤馨一	水産加工場における生産性向上のための改善策に関する研究 呂洋・黒川久幸・渡部大輔・渡部幹
10:30~11:00	物流現場における人材マネジメントに関する研究 土井義夫・加藤弾	物流共同化成功のキーワードに関する一考察 藤原廣三・新谷真瑜・浜崎章洋・平戸幸男・美藤信也	保土ヶ谷における物流の変遷に関する一考察 長谷川雅行	出入口の位置関係を考慮した集積場における救援物資の配置に関する研究 趙潔・黒川久幸
11:00~11:10	休憩			
11:10~11:40	ロジスティクスにおける社会人基礎力について 青木孝子	東アジア=欧州間国際貨物の航空/海上貨物の分担について 柴崎隆一・神波泰夫・渡部大輔	避難所トイレの適切な運用のために必要なロジスティクスの検討 伊藤秀行・岡山朋子	小売業のチャネル連携を考慮した商品配送網の検討 万堯心・増田悦夫
11:40~12:10	高度SCM人材養成への道 高井英造・市川隆一	パナマ運河拡張によるインターモーダルシステムへの影響 菅原淳子	東京都における災害用支援物資の確保体制に関する一考察 矢野裕之	東京都圏における物流課題をめぐむ諸方策と若干評価について 王曉虎
12:10~12:40	「タイ荷主協議会(TNSC)によるロジスティクス人材育成の現状と課題」研究 川島孝夫・黒川久幸・増田匡治・佐藤修司	バルク貨物の貿易統計に基づく国際海上輸送コストの推計 小坂浩之・鹿島茂	日本の自動車産業サプライチェーンの構造と災害時インパクトの分析 小野憲司・赤倉康寛・神田正美	エキナカ商業施設における物資輸送活動に関する研究 村松賢吾・長田哲平・稲垣具志・小早川悟
12:40~13:40	昼食			
13:40~14:10	日本SCM協会の設立による関連部門の人材育成の方向性 田村隆一郎	海外進出パターンからみた日系物流企業の類型化 嶋本宏征・坂本将吾	北海道における6次産業化推進に向けた新たな食品リサイクル・ループ構築の可能性に関する研究 梅津洋介・東本靖史・阿部秀明・相浦宣徳	東アジア海運同盟の発展 The Development of Shipping Alliance in East Asia 王柏荀
14:10~14:40	The Survey on the human resource demand for International logistics industry in Taiwan 林淑美・鄭世雄	日系物流企業の海外進出プロセスに関する基礎的分析 坂本将吾・嶋本宏征	マレーシアにおけるトラック運送事業者の燃費改善・CO2排出権創出プロジェクト 近江貴治・安藤伸樹・飯田知宏・Billy TEE, Lai Mae LIM・衣松尚志	国際海上コンテナ輸送におけるコンテナ船の配船状況の変化に関する研究 黄渠・咸曉黎・黒川久幸
14:40~15:10	ロジスティクス・サプライチェーンマネジメント教育に関する一考察 江口公望	中国における物流産業の発展と課題 姜旭	米国における食品廃棄物削減に係る製造業・流通業の取組み・商慣習とわが国への示唆 加藤弘貴・重富貴子	サンマ流通における温度管理と魚体への衝撃に関する基礎的研究 張寒石・古市健人・渡部大輔・黒川久幸・渡部幹
15:10~15:20	休憩			
15:20~15:50	大学におけるサプライチェーン、サプライマネジメント教育 上原修	中国における宅配便の輸送環境の評価に関する研究 渡部大輔・張寒石・森梓・松井一	省エネ法改正後の物流部門における連携 金恵珍	パナソニックの中国市場における物流展開 王丹霞
15:50~16:20		大メコン圏内陸部の産業構造高度化に連動した交通インフラの考察 伊津野範博	サプライチェーンマネジメントによる返品削減の可能性 秋川卓也	中国全土をカバーするための宅配便の運営形態に関する研究 謝英博・黒川久幸
16:20~16:50			鰻の流通と食の安全 岡田夕佳	中国農産物トレーサビリティシステムの現状と構築に向けての課題 張園園・矢野裕児